

ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

給食費無償化

不登校児童生徒の対応は

給食準備を維持する

問 給食費無償化の目的及び考え方は。

町長 国の給食費無償化事業は、小学校の学校給食費の負担軽減を実施する自治体を支援するもので、保護者個人に対する給付を自治体が代理で受領するものではない。

町は、令和5年度から小中学校の学校給食費無償化を実施した。食品や



ね っ 津 あ き こ 議員

問 不登校や食物アレルギー等により給食を利用しない児童への対応は。

町長 国は、小学校の学校給食における食材費のほか、各自治体が実施する食物アレルギー等で給食を食べることができない児童への補助金についても交付対象とし、実施判断は各自自治体に委ねられている。町においては、

生活用品、燃料などの諸物価の高騰が続く中、子育て世帯に対する一層の支援・負担軽減が必要との考えから、町独自の子育て支援策として実施している。

学校給食の代わりに弁当を持参した場合や、町の学校に就学する児童生徒についても、学校給食費相当額を補助金として交付し支援している。

不登校傾向の児童生徒への対応はいつでも安

心して登校できるよう、居場所づくりや迎え入れ体制を整えることが極めて重要であるとの認識から、給食も日常的に準備し、適切に提供できるように対応している。



質問項目

ね っ 津 あ き こ 議員 5 ページ

- ① 福祉政策について
- ② 学校給食費について

ほ し て っ 哲 お 夫 議員 6 ページ

- ① 空き家対策について

つか だ ま い 塚 田 舞 議員 6 ページ

- ① 農業振興について

なか む ら た だ や す 中 村 忠 靖 議員 7 ページ

- ① 小中学校の英語教育について
- ② 大規模地震災害について

み づ い で こ う せ い 水 出 康 成 議員 7 ページ

- ① 学校給食について
- ② 地域クラブについて

み や い り た け し 宮 入 健 誠 議員 8 ページ

- ① 熱中症への対応について
- ② 新複合施設について

お お も り し げ ひ こ 大 森 茂 彦 議員 8 ページ

- ① 教材の備品化に向けて
- ② 千曲坂城クラブの今後は
- ③ 坂城駅舎の利活用は
- ④ イラン情勢による経営悪化対応の支援を

お び な た し ん や 大 日 向 進 也 議員 9 ページ

- ① リサイクルによるごみ減量化
- ② 交通反則通告制度について

や ま し ろ し ゅ ん い ち 山 城 峻 一 議員 9 ページ

- ① 手話言語条例について

空き家対策

解消・活用の取り組みは

関係機関と連携を図る



議員 星 哲夫

問 町の空き家実態は。住民環境課長 町内にある空き家の件数は、本年3月31日現在296件

で、内訳は特定空家が7件、管理不全空家が3件、その他空き家が286件となっている。新たに発生した空き家のうち、さらに詳細な確認が必要と判断したものは、建築士による二次調査を行っている。



問 町全体での空き家の解消・活用に向けた今後の進め方は。

町長 地域防災、生活環境の保全、景観の維持、地域活性化や移住・定住の促進と結び付けながら取り組んでいくことが重要であり、今後も関係機関と連携を図る。

また、防火・防災上懸念のある空き家や、周辺環境に悪影響を及ぼす空き家の所有者等へ引き続き適正管理を促すとともに、放置することのリスクについて所有者等の理解を深める相談会やセミナーなど周知にも取り組んでいく。

空き家の中には適正な管理や改修により、利活用が可能なものもある。既存の支援制度の活用を通じて空き家の有効活用を進め、移住・定住の促進や、地域の活力維持にもつなげていく。



議員 塚田 舞

農業を次世代へ

持続的産地形成に取り組む

農業振興

問 新規就農者の確保に向け、今後どのように取り組みを強化・展開していくか。

商工農林課長 県が行う就農相談会への参加を継続するとともに、研修生受け入れの前提条件である里親農家の確保や充実を努めるなどの体制づく

りを図り、次世代の農業の担い手確保に取り組んでいく。

問 担い手不足による作業負担を軽減し、営農を支える手段として、今後のスマート農業推進への考えは。

商工農林課長 スマート農業は、少ない人手で効率的かつ安全に環境にやさしい農業を行うための方策として、重要な分野である。今後も県やJAと連携し、実演会の開催などを通じて農業者への導入促進に努めていく。

問 町の貴重な財産であり、多面的機能を持つ農業を今後どのように次世代へつないでいく考えか。

町長 担い手の確保・育成に加え、新技術スマート農業の導入による生産性向上と農家所得の確保を図るとともに、生産者団体や関係機関との連携を強化し、環境と調和した持続可能な農業の実現を目指しながら、持続的な産地形成に取り組んでいく。



ねずみ大根の収穫体験

英語教育

マンツーマン英会話導入

運用課題を調査研究



なかむら ただやす 議員

問 英語に対する苦手意識を持つ児童・生徒について、個別に発話機会を確保する取り組みの状況は。

教育長 学習指導要領での英語教育は、児童生徒が外国語でのコミュニケーションを主体的に図れることを目指している。実際の学校授業では、ペアワークやグループワークを通じて、互いに英会話でコミュニケーションを交わす中で、楽しく学び合う機会を大切にしている。



電子黒板を併用した授業

問 ICT活用によるオンラインマンツーマン英会話導入の考えは。

教育長 現時点で直ちに試行的導入やモデル校での実施は考えていない。今後の国の動向や、近隣他自治体の試行・導入事例、それに伴う教育的

効果や運用の課題等を調査・研究し、慎重に見極めていく。

大規模地震災害について

問 家具固定や感震ブレーカー設置費用などを助成する考えは。

住民環境課長 住宅の改修が必要になるケースや、多様なブレーカーの種類があることから、設置にかかる費用や他自治体の先進事例、県の支援制度なども調査する中で、検討していく。

千曲坂城クラブは

持続可能なクラブにしたい

部活動移行



みずいで こうせい 議員

問 千曲坂城クラブへ完全移行の状況は。

町長 発足当初は休日の部活動から地域移行を始め、徐々に平日の部活動へ拡大し、令和8年度完全移行とした。

問 地域クラブへの移行について町の分析は。

町長 今まで中学校に無

かったハンドボール部などクラブが開設されたことにより、生徒の選択肢が広がり、他校生徒とも交流が広がった。発足当初921名で6年度から1000名を超える参加となり一定の役割が果たせている。

これまで、学校が担ってきた部活動を地域展開していくことは、歴史的な大転換ともいえる。共同運営の千曲市と共にひとつひとつ課題を解決しながら、持続可能なクラブにしていきたい。

問 生徒の安全管理について考えは。

教育文化課長 クラブ活動では、規定を遵守、責任者等の指示に従い自己の責任で行動し、生徒及び保護者は規約を理解し安全意識を持ち、納得し活動している。

事故等については、全員がスポーツ安全保険に加入し対応している。指導者には年8回の指導者研修受講を義務付け、県や国の技術・指導者講習会などに参加し、クラブ活動内の安全確保を図っている。



千曲坂城クラブ
ロゴマークデザイン
作者：坂城中学校 山崎暖斗さん

熱中症対策

予防の対応は

クールシェアスポットも活用



みやい たけし 議員
宮入 健誠

問 予防強化策は。保健センター所長 町では、本格的な暑さを迎える今の時期から、徐々に体を熱さに慣らし汗をかくような生活を心掛け、「暑熱順化」による暑さに負けない体づくりを重点に、子どもや高齢者、持病がある方についても注意

していただけるよう、広報5月号において早い段階からお知らせし、住民の意識付けにも取り組んでいる。

今後、熱中症予防に關するリーフレットを町の

公共施設に配置するほか、ホームページへ状況に応じた熱中症対策の情報掲載を行い、予防行動を心がけていただきたいと考えている。

問 クールシェアスポットの設置場所は。保健センター所長 クールシェアスポットは、冷

房の効いた公共施設等を皆さんで共有して利用いただく取り組みで、省エネルギーや節電対策、さらに熱中症予防として実施している。

町内の設置場所は、図書館、文化センター、老人福祉センター、B・Iプラザ、坂本宿ふるさと歴史館、隣保館、ふれあいセンター、坂城テクノセンターを町民の皆様が気軽に利用できるスポットと位置付けている。

図書館、文化センター、老人福祉センター、B・Iプラザ、坂本宿ふるさと歴史館、隣保館、ふれあいセンター、坂城テクノセンターを町民の皆様が気軽に利用できるスポットと位置付けている。

長野県小児救急電話相談について

局番なし **#8000** までお電話ください

※ダイヤル回線・IP電話の場合は「026-235-1818」へおかけください。

お子さんの夜間のケガや急病などの際、保護者の方々が対応に戸惑う時や医療機関を受診すべきか判断が難しい時に、応急処置の方法や受診の要否等について助言を行います。

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったときは

迷ったら!! **#7119**

365時間 24時間 年中無休 長野県小児救急安心センター

https://yosuu.be/ju_Gg90U7Y1Y7a=c50T3vndu5qfornT (随時リンクで外部サイトが開きます)



おおもり しげのり 議員
大森 茂彦

算数セットは備品化に

教材整備につなげたい

補助教材

問 文部科学省は「学校の補助教材等の購入は、保護者の経済的負担が過重にならないよう留意し、現下の物価高により、家計の負担軽減が一層重要になっている。現在実施している予算措置や保護者の負担軽減の取り組みの情報提供を」と

発出。当町の備品化内容は。

教育長 県教育委員会

で定める「学校徴収金の基本的な考え方」を参考に、学校共通の維持に必要

な経費は公費負担、授業で作成した成果物・作品や購入品が個人に帰属する経費は個人負担。算数セットや裁縫セットなどは、原則、保護者に購入をお願いし個人所有としている。

限りある資源を大切に

する循環型社会の意識を育む観点から見直しも始まっている。村上小学校

では、使用済の算数セットを回収し、今年度の新入生にリサイクル品として利用する優しい活動が進められている。

問 長野市では算数セットを備品化している学校がある。その学年しか使わない教材などは備品化すべきでは。

教育文化課長 国からも「保護者等の負担が過重にならないよう工夫を」と通知あり、リサイクル等の手段も含め、学校と相談し創意工夫を凝らした教材整備に努めたい。

算数セット 備品化の学校も

入学の季節 名前付けや持ち物準備に四苦八苦

イマドキ小学校

算数セットは、保護者の負担軽減に役立つ。長野市では、算数セットを備品化している学校がある。その学年しか使わない教材などは備品化すべきでは。

教育文化課長 国からも「保護者等の負担が過重にならないよう工夫を」と通知あり、リサイクル等の手段も含め、学校と相談し創意工夫を凝らした教材整備に努めたい。

信濃毎日新聞4月4日付「算数セット 備品化の学校も」の記事より

リサイクル

プラスチック製品収集は

一括収集を検討



おびな しゃんや 議員
大日向 進也

出していただく。
これまで地域の皆様
にお願いしていた収集時
の立会い当番を廃止し、協
力いただきやすい体制づ
くりを考えている。

9月頃からすべての
区において説明会を開

催し、対象品目や分別方
法、排出時の注意事項な
ど丁寧に説明させていた
だく場を設ける。

説明会に加え、町広報
誌、ホームページ、さかさ
コネクトへの掲載のほ
か、各戸配布のチラシな
ど、様々な媒体を活用し
周知の徹底を図る。

資源物安定処理を継続
していくため、来年4月
の一括収集の開始に向
け、混乱を招くことのな
いよう努めていく。



令和9年4月より立会い当番が廃止予定

収集方法は、各地区の
資源物収集庫に用意され
た大きな袋へ出す方法か
ら、可燃ごみや不燃ごみ
と同様に専用の指定袋に
入れて、可燃ごみと同じ
収集場所に曜日を変えて

手話言語

理解促進・普及は

環境整備と重要性を周知



やましる しゅんいち 議員
山城 峻一

問 坂城町手話言語条例
が制定されたが、その経
緯と今後のねらいは。

町長 国では障害者基本
法改正（H23）により、手
話が言語であることを明
記し、昨年6月「手話に関
する施策の推進に関する
法律」が新たに公布・施
行された。



長野県は手話言語条例
を制定（H28）、県内各市
町でも施策推進の流れを
受け、町は本年4月に地
域共生社会の実現を目指
し条例を施行した。

取組として手話が意思
疎通手段として活用され
る環境を整え、聴覚障が
い者等が安心して日常生
活や社会生活を営めるよ
う必要な配慮を行い、社
会参加を保障することと
している。

問 手話言語の理解促進
や普及の方法は。

町長 町で主催する講演
会等において手話通訳者

の配置を進め、聴覚障が
い者が様々なイベントに
参加できる機会を保障す
る。また、広報誌やホーム
ページ、公式アプリ「さか
きコネクト」を活用し、
理解の重要性について周
知・啓発していく。

問 今年度の取り組み
は。

町長 9月23日は「手話
言語国際デー」である
ことから、手話言語のコ
ミュニケーションを通じ
て関心と理解を一層深め
るイベントを9月下旬に
計画したい。